様式第１号(第４条関係)

様　式

パートナーシップ宣誓書

宣誓日　　　　　年　　 月　　 日

庄原市長 様

私たちは、庄原市パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱第４条の規定により、お互いを人生のパートナーであるとし、日常の生活において相互に協力し合うことを宣誓し、署名します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 宣誓者 | 氏名または  通称名 | フリガナ | フリガナ |
|  |  |
| 戸籍上の氏名（通称名使用の場合） |  |  |
| 生年月日 | 生　年　月　日 | 生　年　月　日 |
| 住　所 |  |  |
| 電話番号 |  |  |
| メールアドレス |  |  |
|  | | | |
| 代書者 | 氏　名 | フリガナ | |
|  | |
| 住　所 |  | |
| 電話番号 |  | |
| メールアドレス |  | |

様式第１号（第４条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（裏面）

パートナーシップ宣誓にあたっての確認書

私たちは、庄原市パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱に基づき、以下の内容を確認したうえで、パートナーシップの宣誓を行います。また、現状確認のため、住民票、戸籍に記載されている事項について、本制度所管部署が確認することに同意します。

（自署）　　　　　　　　　　　　　　（自署）

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　氏名

※必ずお二人で確認してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 確認事項 | | | |
| 要綱 | 項目 | 回答（該当するものに☑） | |
| 第２条  第２号 | （関係性）  一方又は双方が性的マイノリティである２人が、互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約した関係であること | □該当する | □該当しない |
| 第３条  第１号 | （住所）  いずれか一方が市内に住所を有し、又は14日以内に市内に転入を予定していること。 | □該当する | □該当しない |
| 転入予定者氏名  転入予定年月日　　年　　月　　日 | |
| 第３条  第２号 | （年齢）  民法第４条に規定する成年に達していること。 | □成年である | □未成年である |
| 第３条  第３号 | （配偶者の有無）  配偶者（婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）がいないこと。 | □いない | □いる |
| 第３条  第４号 | （パートナーシップの有無）  宣誓をしようとする相手以外の者と宣誓をしていないこと。 | □いない | □いる |
| 第３条  第５号 | （近親者でないこと）  民法第734条から第736条までに規定する婚姻をすることができないとされている者でないこと。ただし、当該関係が養子縁組によるものである場合は、この限りでない | □関係にない | □関係である |
| 上記要件に変更が生じた際は、受領証及び受領カードを返還してください。 | | □確認しました | |

≪添付書類について≫

以下の書類を添付して提出してください。

　　①住民票の写し又は住民票記載事項証明書

　　②当事者のいずれかが市内への転入を予定していることを確認できる資料（当事者が市内に住所を有していない場合に限る。）

　　③戸籍抄本その他配偶者がいないことを証明できる書類

　　④通称名の使用を希望する場合は、日常生活において当該通称名を使用していることが確認できることが確認できる書類、また、本人を確認できる書類（個人番号カード、旅券（パスポート）、運転免許証など）を提示してください。